

議事(2) 平成27年度宮城県PTA連合会活動方針(案)

本会は、教育を本旨とする民主団体として、不偏不党、自主独立の性格を堅持しながら、相互扶助の精神をもってPTA活動を推進することによって会員の福祉の向上と児童生徒の健全な成長を図ることを目的とする。

その目的の実現を期するため、本年度は、

地域ぐるみで育てよう、心豊かでたくましいみやぎの子

を主題を掲げ、次のような活動を展開していく。

- 1 第47回日本PTA東北ブロック研究大会亘理・山元大会の開催・運営に努める
- 2 連合体の活動が円滑に機能するように努めるとともに今日的な教育課題の情報を収集し、周知を図りながら課題解決の活動に努める。
- 3 学校と家庭さらに地域社会を結ぶ協働教育、生きる力を育む志教育の懸け橋として、行政、学校と密なる連携を図りながら、子どもと学校を支えるPTA活動の展開に努める。
- 4 「教育の原点は、家庭にある」ことから、親子のふれあい等を通して、基本的な生活習慣、豊かな情操、思いやりの心など育てる活動に努める。

《 本年度の活動重点項目 》

- 1 「第47回日本PTA東北ブロック研究大会・第64回宮城県PTA研究大会亘理・山元大会」が3,11東日本大震災被災地での初の開催となる意義をふまえた大会となるよう実行委員会と連携し準備に当たり、県内PTA会員の心に響く大会となるよう本会の総力を結集し、大会の運営に当たる。
- 2 子育てに関わる今日的な教育課題の情報を会員に迅速かつ的確に提供すると共に、「いじめゼロ」を目指した活動を推進する。
- 3 家庭、学校、地域社会及び行政と連携を密にし、心身ともに豊かな子どもを育てるために、基本的な生活習慣の確立及び望ましい食育について実践活動を推進する。
- 4 3,11東日本大震災からの一日も早い復興を願い、地域間の支援活動を推進するとともに、教育環境の整備と心のケアのためのPTA活動を推進する。
- 5 会員減少、学校の統廃合が進む中、組織、運営、事業及び予算等について常に検討を加え、健全な財政運営・組織の確立に努める。
- 6 単位PTA及び地区別連合体の事業・活動の充実を第一と掲げ、実りある事業の遂行に努める。